

児童扶養手当現況届・特別児童扶養手当所得状況届出

忘れず提出してください



対象となる方には、届出書類を送付しています。必ず期間内に提出してください。

| 制度名 | 児童扶養手当 | 特別児童扶養手当 |
|------|--|---|
| 支給条件 | ◎父母の離婚などにより父または母と生計をともにしていない子どもの母または父 ◎父または母が身体等に重度の障がいがある子どもの母または父 | ◎身体や精神に中程度以上の障がいを持っている子どもを養育している父もしくは母 ◎父母にかわってその子どもを養育している方 |
| 対象児童 | 18歳になった最初の3月31日までの児童 | 身体または精神に中度以上の障がいがある20歳未満の児童 |
| 手当額 | ●全部支給 月額43,160円 ●一部支給 月額10,180円～43,150円 ●2人目の子ども…上記金額に5,100円～10,190円を加算 ●3人目以降の子ども…1人につき3,060円～6,110円を加算 | 子ども1人あたり ●1級(重度) 月額52,500円 ●2級(中度) 月額34,970円 |
| 所得制限 | 世帯の所得による制限があります。前年の所得が一定額以上ある場合は手当の一部または全部が支給停止となります。 | 世帯の所得による制限があります。前年の所得が一定以上ある場合は手当が支給停止となります。 |
| 届出期間 | 現況届 8月3日(月)～8月31日(月) | 所得状況届 8月12日(水)～9月11日(金) |

【お知らせ】ひとり親家庭の皆さんを対象に、年に数回、県や市町の各種情報をお届けする「ひとり親家庭サポート定期便」を発行しています。滋賀県ひとり親家庭福祉推進員がご自宅までお届けしますので、ご希望の方は、子ども支援課でお申し込みください。

県の支援員等がひとり親家庭の相談に応じます

仕事のこと、子どものこと、貸付金のこと、その他生活していく中で困っていることがあれば、お気軽にご相談ください。

●とき

8月17日(月)

午前10時から午後3時まで

●ところ

子ども支援課

●その他

できる限り事前にご予約をお願いします。相談者が多い場合は、お待ちいただくことがあります。

町営住宅の入居者募集



令和2年度第2回町営住宅入居者募集について次のとおりお知らせします。

●募集期間

8月3日(月)～8月28日(金)

●募集団地

- ・第2内池団地(内池152番地) 昭和63年度築(PC造3階建) 3DK 1戸
- ・西山団地(豊田205番地) 2023(昭和59年度築)PC造2階建) 3DK 2戸

●入居資格

持家がなく次の①～⑥のすべてが該当する方

- ① 町内に住所または勤務地がある(概ね3か月以上)。
- ② 税金・公共料金・保育料等に滞納がない(要完納証明)。
- ③ 現在同居親族がある、または同居しようとする親族(婚約者を含む)がある(老年人者、身体障害者等の方は単身であっても認められる場合があります)。
- ④ 暴力団員でない。
- ⑤ 1か月あたりの収入が定められ

た基準以下である。

⑥ 現に住宅に困窮されている人

(次の①～⑥等に該当する方)

- (1) 非住家屋、保安上危険または衛生上有害な不良住宅に居住している。
- (2) 正当な理由による立退き要求を受けている。
- (3) 居住の状況に問題がある。
- (4) 結婚したい(した)が住宅がない。
- (5) 居住費が過大(家賃等が収入月額の25%以上)である。
- (6) 遠距離通勤(片道90分以上)である。

●月額家賃

入居者の収入および住宅の諸条件により決定されます。

●今後の募集予定

- 令和2年度の町営住宅入居者募集について下記日程にて実施する予定です。
- 第3回 11月2日(月) から 11月27日(金) まで
 - 第4回 2月1日(月) から 2月26日(金) まで

なお、空き部屋がない場合は当該期間内での募集は行いません。

◆問い合わせ先 子ども支援課 子ども支援担当 ☎0748-52-6583

◆問い合わせ先 建設計画課 都市計画担当 ☎0748-52-6567

温故知新

日野歴史探訪

私達の住む日野町には、52の大字があり、それぞれの地域が豊かな自然と歴史文化でいろどられています。
温故知新では、町内各大字の歴史と代表的な文化財をシリーズで紹介していきます。

古代から開かれた音羽

仁本木の東、宝殿が岳の北山麓に位置し、集落の南に沿って日野川が流れています。

音羽の歴史は古く、6世紀の終わり頃には、現在、薬師堂の築山となっている場所に、河原石を積み上げた石室が残る「音羽西古墳」が造られています。

普段は天井石の一部が見える状態ですが、過去に行った発掘調査の結果、地中に高さ約2m以上、奥行約3.5mの玄室（棺を納めた部屋）と、その南側に続く長さ3.5m以上の羨道（玄室に続く通路）が残っていることから、直径約13mの円墳であったと考えられています。

この古墳は、『古事記』や『日本書紀』に、雄略天皇に暗殺されたと記される「市辺押磐皇子（安康天皇第一子）」の墳墓という伝承があります。しかし、見つかった須恵器は、

その約100年後のものであったことから、誰の古墳であったかは今でも謎のままです。

音羽には別に、過去に須恵器が見つかったとされる音羽東古墳もあり、音羽が古代の有力者ゆかりの地であったことがわかりま



音羽西古墳の石室

中世、蒲生氏の本拠地 音羽城

戦国時代の中頃にあたる15世紀末期、それまで敵対関係にあった幕府と近江守護六角氏の関係が改善されました。それに応じて、蒲生氏は幕府との関係重視から、六角氏との関係も築くようになると、音羽一帯は六角氏に関わる戦いに巻き込まれるようになります。

文亀2（1502）年に六角氏の

重臣伊庭氏が起こした「第一次伊庭の乱」では、音羽城に六角氏が避難した事から、翌年3月から6月に、伊庭方の赤澤朝経により「日野之蒲生館」が攻撃を受けています。これは、当時の蒲生家当主であった蒲生貞秀の本拠である「音羽城」を指すと考えられており、3か月にわたり戦場になっていました。

さらに貞秀の死後、蒲生秀紀（貞秀孫）と高郷（貞秀次男）による蒲生家の後継者争いに六角氏が介入し、大永2（1522）年7月に、秀紀が籠もる「智甘（閑）城（音羽城）」が2万の兵による攻撃を受けます。緒戦では、秀紀勢の投石で六角勢約800人が死傷したほか（『経尋記2月29日条』）、連歌師の宗長の『宗長日記』には、「（前略）ここかしこに牢人集まり、後話の合戦たびたびと聞こゆ（後略）」と、各地に秀紀を援護する土豪が集まり、



東方上空より見た音羽城跡と音羽の集落

度々、六角勢と合戦となった事が記されています。

当時、音羽城は、5年は兵糧や飲料水、燃料にも困らない城と言われていました。しかし、翌3月まで籠城が続いたため、夏服のまま冬を迎えた秀紀勢五百人のうち、健康な者は40人という状況となり、やむなく降伏したのでした（『経尋記3月18日条』）。

そもそも、六角氏が来襲した理由はわかっていません。一説に六角氏と密接な関係であった高郷を援護するためと言われています。その真偽は不明ですが、このうち蒲生氏は高郷の嫡男定秀、その子賢秀と代を重ねる中、六角氏の家臣として確固たる地位を築いていきました。結果的に、音羽は蒲生氏飛躍の地となったのでした。